

関係各位

第42回九州地区難聴・言語障害教育研究会
佐賀大会 会長 中原 真平
(鹿島市立鹿島小学校長)

第42回九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀大会 (第2次案内)

第59回 佐賀県特別支援教育研究会 夏季研究大会

このたび、第42回九州地区難聴・言語障害教育研究会佐賀大会並びに、第59回佐賀県特別支援教育研究会夏季研究大会を開催する運びとなりました。

つきましては、難聴・言語障害教育担当者および関係者、保護者、医療・保健福祉関係者など、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

- 1 大会主題 「これからの難聴・言語障害教育のあり方を考える」
～ 子どもや保護者のニーズに応える支援や連携をめざして ～
- 2 大会趣旨

特殊教育が特別支援教育へと移行して10年が経過しました。平成26年1月の「障害者の権利に関する条約」の批准を受け、「インクルーシブ教育システム」構築のために特別支援教育の充実を図ることが重要であり、その中で多様な学びの場として通級指導教室を用意することや、担当教員の専門性の向上が必要であるとされています。

佐賀県では、昭和50年8月呼子町において、難聴・言語障害教育研究会は発会しました。また、昭和56年に第5回九州地区難聴・言語障害教育研究大会を佐賀の地で開催し、今回で42回を数えます。その間に、九州各県の言語障害通級指導教室、難聴通級指導教室、難聴特別支援学級は増え、支援を受ける子どもの数も増加してきました。さらに、子どもや保護者のニーズは多様化し、よりきめ細かい対応が求められています。

このような状況の中で、九州各地の会員や関係者が一堂に会し、教育実践の成果や課題について研究協議を深めることは大変意義深いことです。そして、これからの難聴・言語障害教育のあり方や果たすべき役割について考えていく、貴重な場としたいと思います。

- 3 主催 九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀県難聴・言語障害教育研究会
- 4 共催 佐賀県特別支援教育研究会 佐賀県ことばを育む親の会
- 5 後援 佐賀県教育委員会 福岡県教育委員会 大分県教育委員会 宮崎県教育委員会
鹿児島県教育委員会 長崎県教育委員会 沖縄県教育委員会 熊本県教育委員会
全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 NPO 法人全国ことばを育む会
鳥栖市教育委員会 佐賀市教育委員会 神埼市教育委員会 小城市教育委員会
多久市教育委員会 唐津市教育委員会 伊万里市教育委員会 武雄市教育委員会
鹿島市教育委員会 嬉野市教育委員会 みやき町教育委員会 上峰町教育委員会
有田町教育委員会 白石町教育委員会 太良町教育委員会
佐賀県小中学校校長会 佐賀県特別支援学級設置学校長協会 佐賀県特別支援学校長会
佐賀県LD・ADHD等通級指導教室設置校校長会 社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会
公益財団法人日本教育公務員弘済会佐賀支部 (順不同)

6 期日 平成30年 7月30日(月)～31日(火)

7 会場 武雄市文化会館

〒843-0022 武雄市武雄町大字武雄5538番地1 TEL 0954-23-5165

8 日程

【1日目】 7月30日(月) 全体会 《武雄市文化会館》

12:00~12:50	13:00~14:00	14:10~16:10	16:25~17:25	18:30~20:30
受付	開会行事 九難言研総会	記念講演	各県代表者会	交流会 (武雄センチュリーホテル)
			親の会代表者会	

【2日目】 7月31日(火) 分科会 《武雄市文化会館》

9:30~9:50	10:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:10	15:10~15:30
受付	提 案	昼 食	研究協議 助言・ミニレクチャー	閉会行事
9:00~9:50				
分科会打合せ				

9 記念講演

【演題】 「つまずきのある子どもたち(発達障害)への指導・支援の在り方」
～認知の偏りと子どもの特性について～

【講師】 月森 久江 先生

東京都杉並区立済美教育センター 指導教授

兼任 早稲田大学 教育・総合科学学術院 非常勤講師

☆主な経歴

杉並区立中瀬中学校において、通級指導学級「中瀬学級」担当を経て、現職に至る。生徒一人一人の特性に応じた指導法が特別支援教育の先進モデルとして注目され、全国各地で講演会を行われている。文部科学省がすすめる発達障害のある子どもへの教育支援体制の整備にもご尽力。特別支援教育土スーパーバイザーの資格を有される。博報堂児童教育振興会第40回博報賞特別支援教育部門個人賞並びに、文部科学大臣奨励賞(平成21年)受賞。



📖主な著書

- 『特別支援教育のアイデア 172 小学校編』(図書文化)
- 『特別支援教育のアイデア 小学校 Part 2』(図書文化)
- 『特別支援教育のアイデア 中学校編』(図書文化)
- 『ADHDやLDがある子を育てる本』(講談社)
- 『発達障害がある子どもの進路選択ハンドブック』(講談社)
- 『ケース別発達障害がある子へのサポート実践集 小学校編』(ナツメ社)
- 『発達障害がある子・周りの子ども輝く特別支援教育の極意』(学事出版) 他, 多数。

10 分科会

分科会		提案者・司会者	提案内容
第1分科会	<p>「構音」</p> <p>《テーマ》 構音に誤りのある子どもをどうとらえ、どう支援していくか</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 佐賀整肢学園 からつ医療福祉センター診療部 リハビリテーション課 技術監 橋本 紀子 先生</p>	<p>鹿児島県</p> <p>【提案】 鹿児島市立谷山小学校 教諭 山崎 温子</p> <p>【司会】 霧島市立上小川小学校 教諭 羽生 博文</p>	<p>小2男児。小1より通級開始。「シ、チ、ジ」等のイ列音が側音化する児童への指導経過の報告。</p>
	<p>宮崎県</p> <p>【提案】 高鍋町立高鍋東小学校 教諭 三角 由美</p> <p>【司会】 宮崎市立赤江小学校 教諭 吉本 聖子</p>	<p>児童が自分の課題を克服するために、主体的に練習に取り組みながら、側音化構音の改善を図っていく指導の事例。</p>	
第2分科会	<p>「吃音」</p> <p>《テーマ》 吃音のある子どもをどうとらえ、どう支援していくか</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 福岡教育大学 特別支援教育講座 教授 見上 昌睦 先生</p>	<p>長崎県</p> <p>【提案】 平戸市立平戸小学校 教諭 岸 英理子</p> <p>【司会】 平戸市立平戸小学校 教諭 曾川 美幸</p>	<p>小6男児。連発・伸発・難発がある。Aさんの成長に合わせてながら、取り組んだ5年間の吃音指導報告。</p>
第3分科会	<p>「言語発達」</p> <p>《テーマ》 言語発達に課題のある子どもをどうとらえ、どう支援していくか</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 東京都杉並区立済美教育センター 指導教授 月森 久江 先生</p>	<p>沖縄県</p> <p>【提案】 県立美咲特別支援学校 教諭 諸見里 明美</p> <p>【司会】 豊見城市立豊見城中学校 教諭 金城 尚子</p>	<p>中3男子。ICFの視点による自立活動の指導を通して、生徒を取り巻く環境調整の大切さをまとめる。</p>
	<p>大分県</p> <p>【提案】 大分市立鶴崎小学校 教諭 遠嶋 知恵美</p> <p>【司会】 大分市立金池小学校 教諭 幸 佳代</p>	<p>小3男児。小1より通級開始。読み書きに苦手さがあり、語彙が少なく表現することに、困難さがある児童への指導経過の報告。</p>	
第4分科会	<p>「聴覚」</p> <p>《テーマ》 聴覚に障害のある子どもをどうとらえ、どう支援していくか</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 国際医療福祉学院 言語聴覚学科 学科長 平島 ユイ子 先生</p>	<p>熊本県</p> <p>【提案】 熊本市立西原中学校 教諭 宮本 俊子</p> <p>【司会】 熊本市立白川中学校 教諭 重田 ゆうこ</p>	<p>中3女子。小1～小6まで難聴通級教室に通級。中1より本校難聴学級へ。交流学級、難聴学級での3年間の様子や進路決定までの取り組みの報告。</p>
第5分科会	<p>「連携」</p> <p>《テーマ》 子どものために、どう連携し支援していくか</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 国立特別支援教育総合研究所 研修事業部 上席総括研究員 牧野 泰美 先生</p>	<p>福岡県</p> <p>【提案】 古賀市立古賀東小学校 教諭 國崎 雅裕</p> <p>【司会】 古賀市立古賀東小学校 教諭 西林 明子</p>	<p>通級教室における一人一人の指導に生かす連携～PDCAサイクルによる個別の指導計画の更新を通して～</p>
	<p>佐賀県</p> <p>【提案】 太良町立多良小学校 教諭 佐藤 直子</p> <p>【司会】 武雄市立武雄小学校 教諭 秀島 伊都子</p>	<p>いろいろなつながりの中で、どう連携すれば子どもの支援に役立つのか、佐賀県内のことばの教室の取り組みの報告。</p>	

- (1) 別紙「参加申し込みと宿泊のご案内」をご覧になり、申込書に必要事項をご記入の上、FAXか郵送にてお申し込みください。

参加申し込み締め切り 6月1日(金)

- 大会参加費（資料代含む） 4,000円
※ 大会報告集（送料含む） 1,000円
※ 交流会 5,500円

参加・交流会・報告書・昼食・宿泊などのお申込み・お問い合わせ

《受付業務代行》株式会社 日本旅行 佐賀支店

〒840-0816 佐賀県佐賀市駅南本町3-7

TEL 0952-24-2218 FAX 0952-24-8802

(営業時間) 月～金曜日 10:00～16:00 土・日曜・祝日は休業

11 その他

- 全体会（1日目）の受付について
12時から、武雄市文化会館1階正面玄関ホワイエにて、全体会の受付を行います。
開会行事が13時に始まりますので、受付業務がスムーズに行えますようご協力をお願いします。
- 各県代表者会について
大会1日目、全体会終了後、武雄市文化会館2階「中集会室A」にて行います。
九州各県の会長および常任委員の参加をお願いします。各県から必ず1人は、ご参加ください。
- 各県親の会代表者会について
大会1日目、全体会終了後、武雄市文化会館2階「中集会室B」にて行います。
九州各県の親の会代表者の出席をお願いします。
- 交流会について
別紙「参加申し込みと宿泊のご案内」に詳細を載せていますので、ご覧の上、お申し込みください。
- 分科会（2日目）の受付について
9時30分から、武雄市文化会館の各分科会会場にて受付を行います。
なお、分科会会場については、大会1日目にお知らせします。

大会に関するお問い合わせ・連絡先

《 第42回 九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀大会 事務局 》

鹿島市立鹿島小学校 ことばの教室

〒849-1311 鹿島市大字高津原231番地イ

教室直通 TEL 090-9496-0983

学校代表 TEL 0954-63-5255

〃 FAX 0954-63-5260

E-Mail: matsuo-kyoko2@mail.saga-ed.jp

大会会長 中原 真平（鹿島市立鹿島小学校 校長）

事務局長 松尾 恭子（鹿島市立鹿島小学校 ことばの教室 担当者）

※大会開催中止の場合は、鹿島小学校（大会事務局）のホームページに記載します。